

蔵王山の火山活動解説資料（平成 26 年 3 月）

仙 台 管 区 気 象 台
火山監視・情報センター

火山性地震は少ない状況で経過しました。地殻変動及び噴気活動にも特段の変化はみられず、ただちに噴火する兆候は認められませんが、2013 年 1 月以降、火山活動の高まりがみられますので、今後の活動の推移に注意してください。

平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表しました。その後、予報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・ 噴気など表面現象の状況（図 1）

遠刈田温泉（山頂の東約 15km）及び上山金谷（山頂の西約 13km）に設置してある遠望カメラによる観測では、噴気は認められませんでした。

・ 地震や微動の発生状況（図 2）

火山性地震は少ない状況で経過しています。

火山性微動は観測されませんでした。

・ 地殻変動の状況（図 3）

火山活動によると考えられる変化は認められませんでした。

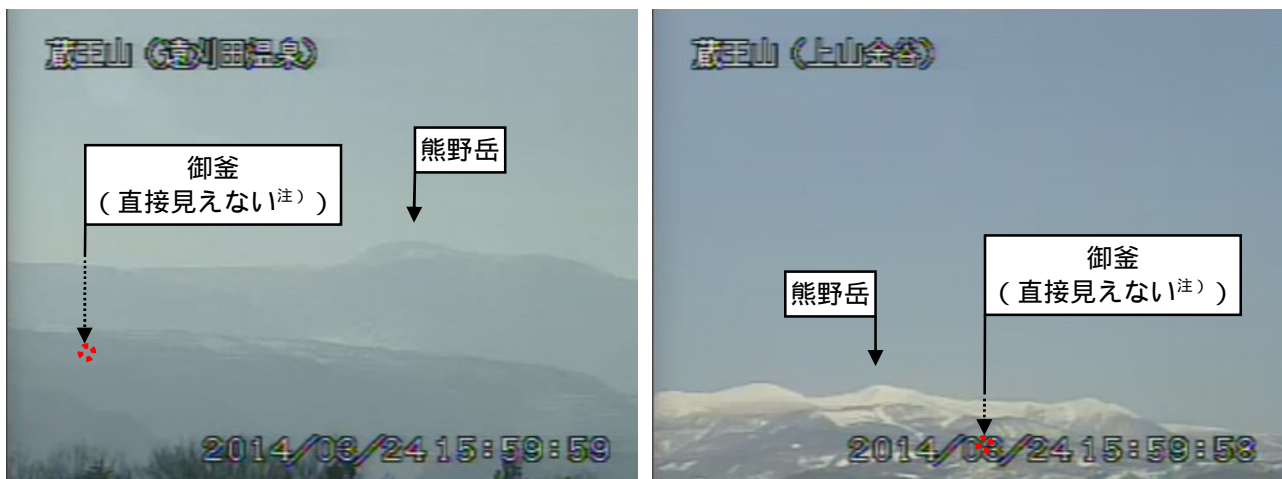


図 1 蔵王山 山頂部と御釜付近の状況（3 月 24 日）

・ 左図：遠刈田温泉（山頂の東約 15km）に設置してある遠望カメラの映像です。

・ 右図：上山金谷（山頂の西約 13km）に設置してある遠望カメラの映像です。

注）御釜から噴気が噴出した場合、両観測点では高さ 200m 以上のときに観測されます。

この火山活動解説資料は、仙台管区気象台のホームページ（<http://www.jma-net.go.jp/sendai/>）や、気象庁ホームページ（<http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/volcano.html>）でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 26 年 4 月分）は平成 26 年 5 月 12 日に発表する予定です。

この資料は気象庁のほか、国土地理院、東北大学のデータを利用して作成しています。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図 50m メッシュ（標高）」を使用しています（承認番号 平 23 情使、第 467 号）。

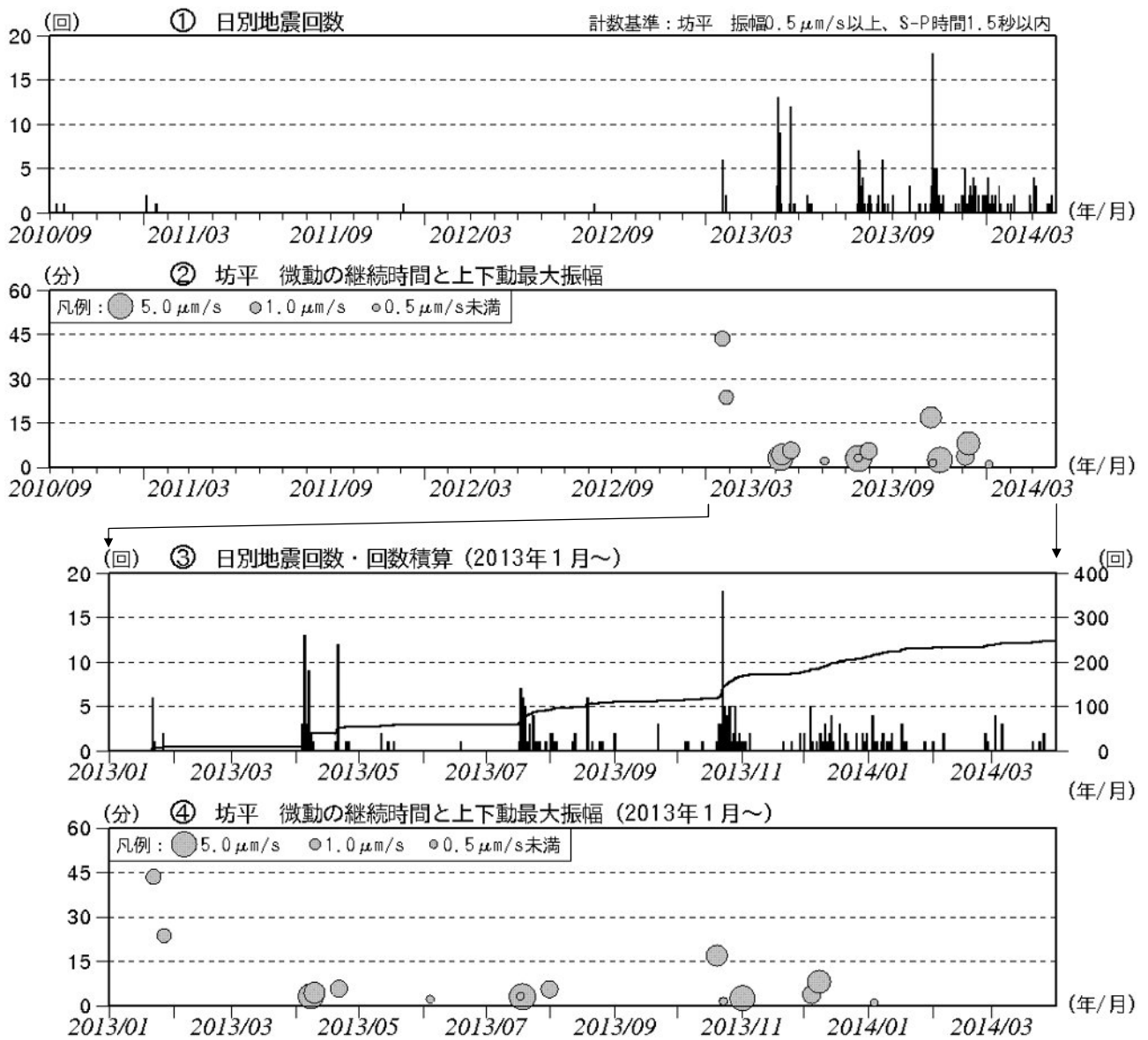


図2 蔵王山 火山活動経過図（2010年9月～2014年3月）

2010年9月1日から観測を開始しました。

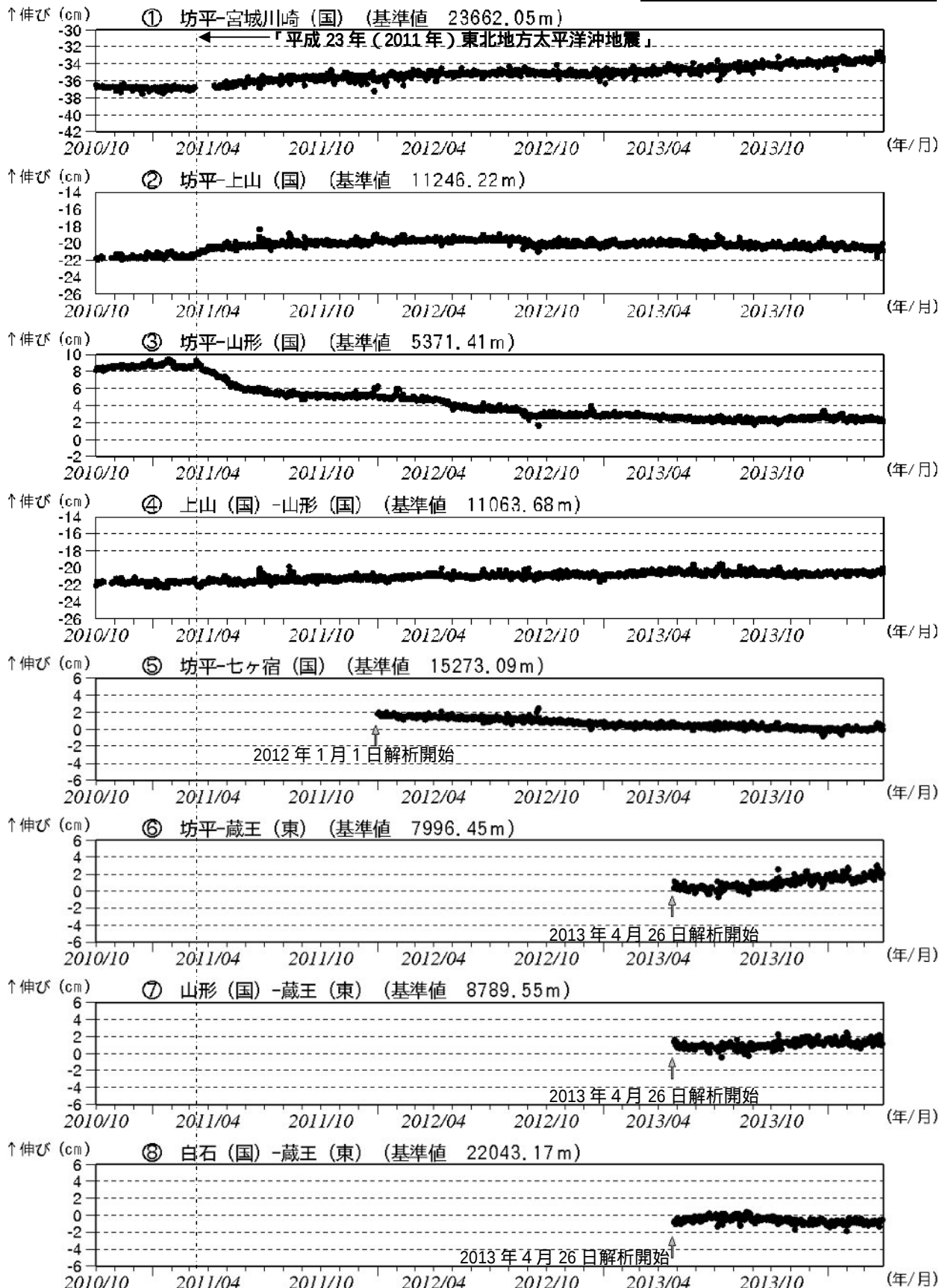


図 3 蔵王山 GNSS¹⁾ 基線長変化図 (2010 年 10 月 ~ 2014 年 3 月)

- 1) GNSS (Global Navigation Satellite Systems) とは、GPS をはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称です。
- ・ 2011 年 3 月 11 日以降の変動は、「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」による影響であり、火山活動によるものではないと考えられます。
 - ・ 「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」に伴うステップを補正しています。
 - ・ ~ は図 5 の GNSS 基線 ~ に対応しています。
 - ・ グラフの空白部分は欠測を表しています。
 - ・ 各基線の基準値は補正等により変更する場合がありますが、最新の値のみ表示しています。
 - ・ 蔵王 (東) では東北大学が 2013 年 4 月 26 日に GNSS 観測を開始しました。
- (国) : 国土地理院 (東) : 東北大学

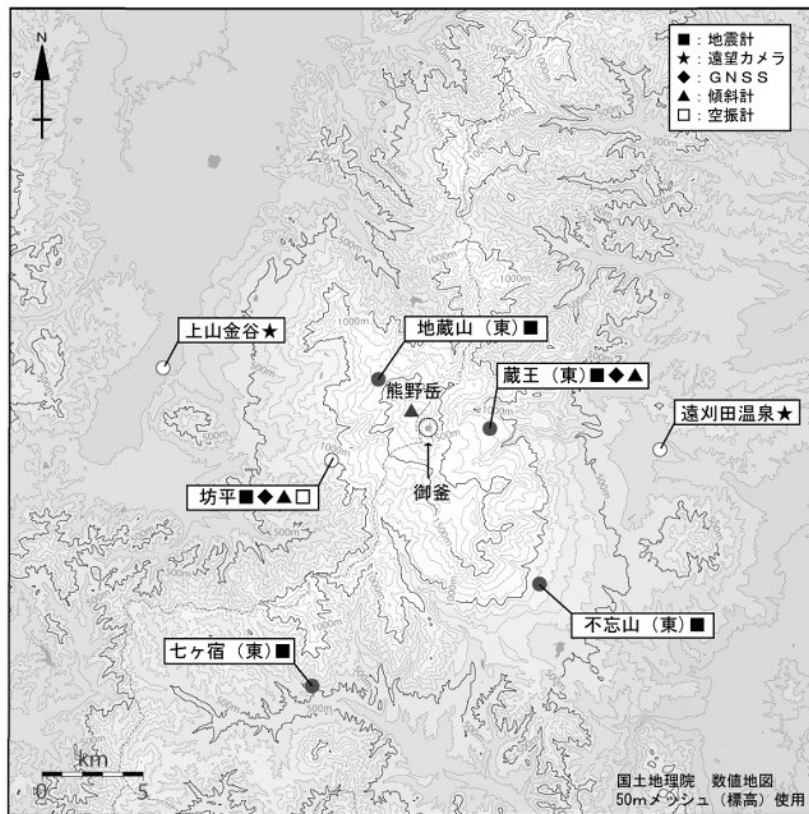


図4 蔵王山 観測点配置図

小さな白丸(○)は気象庁、小さな黒丸(●)は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。

蔵王(東)では東北大学が2013年4月26日にGNSS観測を開始しました。

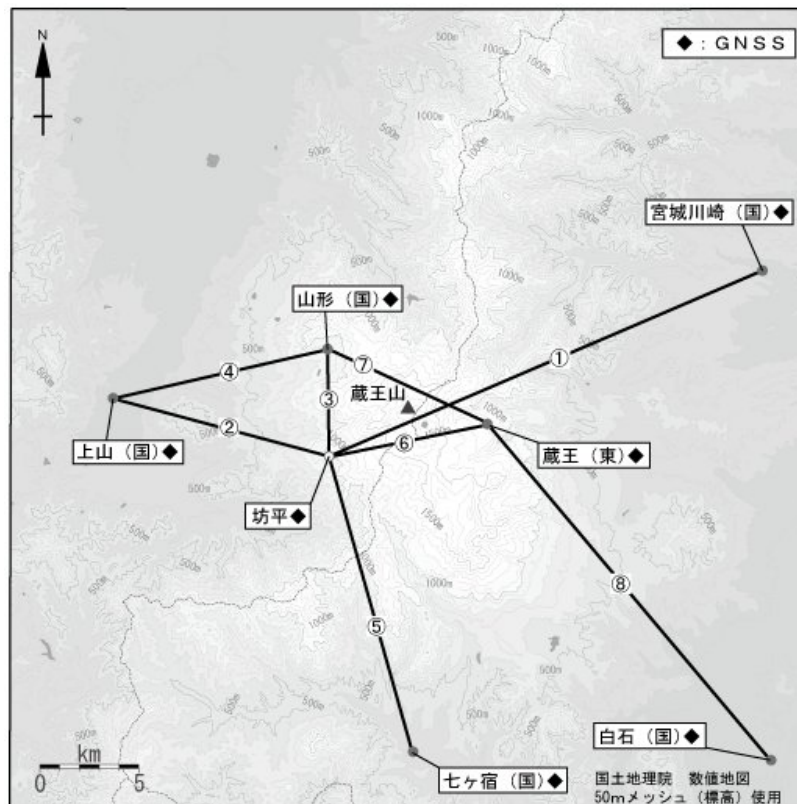


図5 蔵王山 GNSS 観測点配置図

小さな白丸(○)は気象庁、小さな黒丸(●)は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。

蔵王(東)では東北大学が2013年4月26日にGNSS観測を開始しました。

(国)：国土地理院 (東)：東北大学